No.	氏名	フリガナ	所属機関(略称)	役職	円15名、50万円13名、40万円39名 合計 /4名 4,015万円 助成対象	助成額
1	東浩太郎	アス゛マ コウタロウ	都健康長寿研	研究員	ビタミンKの生体作用を媒介する新規γグルタミル・カル	(万円)
2	飯田 智哉	119°	札幌医大/消化器内科学	大学院生	ボキシラーゼ基質蛋白質の探索・同定とその機能の解明 炎症性大腸発癌の機序における低分子量GTP蛋白Ralの役割	40
3	井澤俊	イサ <sup>*</sup> ワ タカシ	徳大/医歯薬/口腔顎顔面矯正学	助教	内分泌撹乱物質ダイオキシン受容体AhRによる骨代謝調節	40
4	伊野部 智由	イノヘ゛ トモヨシ	富山大/工学/生命工学科タンパク質システム工学	准教授	機構の解明 プロテアソームによる蛋白質分解の革新的制御方法の開発	80
5	今井 正樹	171 7# <del>+</del>	東大医科研/感染・免役部門ウイルス感染	准教授	とその応用 鳥インフルエンザウイルスのヒト気道細胞馴化に関わるア	50
6	梅本 英司	ウメモト エイシ゛	阪大/感染免疫学/免役制御学	准教授	ミノ酸残基の同定 グリセロリン脂質の生合成異常による大腸炎発症機構の解明	75
7	遠藤 誠	エント゛ウ マコト	国立がん研セ/骨軟部腫瘍・リハビリテーション科	医員	ゼブラフィッシュを用いた肉腫患者由来異種移植片(PDX)	40
8	及川 恒一	オイカワ ツネカス゛	 	助教	モデルおよび遺伝子改変肉腫モデルの作成 新規 FL-HCC patient-derived xenograft (PDX) tumor	50
9	沖米田 司	オキョネタ゛ ツカサ	関西学院/理工/生命医化学科	准教授	model を用いた肝癌幹細胞制御機構の解明 オートファジー関連因子ATG8ホモログによる異常膜タンパク質の分解制御機構の解明	50
10	奥平 桂一郎	オクヒラ ケイイチロウ	徳大/医歯薬/製剤分子設計学	准教授	ク員の分降的個機構の胜例 ABCタンパク質ABCA7の筋肉再生における新しい生理的意義 の解明	40
11	小野 岳人	オノ タケヒト	東医歯大/分子情報伝達学	助教	大規模ケミカルライブラリーを基盤とした骨粗鬆症に対する新規治療薬の探索	40
12	柏原 俊英	カシハラ トシヒテ゛	信大/医学科分子薬理学	助教	る利然品源条♥▽パボボ 交感神経がL型Ca <sup>2+</sup> チャネルを介して致死的心室性不整脈 を生じる分子機構の解明	40
13	金本 聰自	カネモト ソウシ	広大/分子細胞情報学	講師	<u>を主しるガー機構の肝明</u> 小胞体ストレスによって亢進するエクソソーム分泌機構の 解明とそれを応用した疾患診断法の新規開発	40
14	華表 友暁	カョウ トモアキ	浜松医大/腫瘍病理学	助教	深層学習による腫瘍細胞表現型の画像検出	40
15	苅谷 慶喜	カリヤ ヨシノフ゛	福島医大/生化学	准教授	接着分子による上皮・間葉変換 (EMT)誘導機構の解明	40
16	河端 暁子	カワハ゛タ アキコ	神大/感染症センター/臨床ウイルス学	特命助教	ヒトヘルペスウイルス6感染に必須である宿主因子の同定 とその意義に関する研究	40
17	神戸 大朋	カンヘ゛ タイホウ	京大/生命科学	准教授	細胞外ヌクレオチド代謝における亜鉛の働きについての検 討と実証	40
18	木戸屋 浩康	キト゛ヤ ヒロヤス	阪大/微研/情報伝達	助教	生体内分子イメージングによる、真の腫瘍血管形成メカニ ズムの検証	100
19	久保 智広	クホ゛ トモヒロ	山梨大/医学域基礎医学系	特任助教	チューブリンポリグルタミン酸化修飾による鞭毛・繊毛運動機構の追及	40
20	倉石 貴透	クライシ タカユキ	金大/医薬保健薬/生体防御応答学	准教授	新規ユビキチンリガーゼSherpaによる自然免疫シグナリング制御機構の解明	40
21	小玉 尚宏	コタ゛マ タカヒロ	阪大/消化器内科学	助教	トランスポゾンとCRISPR/Cas ライブラリーを用いたNASH 由来肝癌遺伝子の網羅的探索	75
22	坂口 昌徳	サカク゛チ マサノリ	筑大/睡眠	准教授	成体脳のニューロン新生から明らかにする睡眠依存的な記 憶固定化の分子メカニズム	100
23	笹井 紀明	ササイ ノリアキ	奈良先端大/バイオサイエンス/発生医科学	准教授	中枢神経系の器官サイズを制御する細胞内外のメカニズム の解明	40
24	指田 吾郎	サシタ゛ コ゛ロウ	熊大/国際先端医学	特別招聘 准教授	加齢による造血器腫瘍の発症メカニズムと予防法の検証	50
25	佐藤 和秀	サトウ カス゛ヒテ゛	名大/病態內科呼吸器內科学	医員	DLL3をターゲットとした肺小細胞癌・大細胞癌の対する新 規近赤外線免疫光線治療法の開発	40
26	重水 大智	シケ゛ミス゛ ダイチ	東医歯大/難治研/ゲノム応用医学/医科学数理	講師	エクソームデータからLong INDEL検出法の開発とLong INDELを介した疾患原因遺伝子の解明	75
27	島田緑	シマダ゛ ミト゛リ	名市大/細胞生化学	講師	乳癌の病態形成に寄与するChk1標的因子の機能解明	40
28	白石 洋一	<u> </u>	名大/理/生命理学/生体調節論/形態発生学G	助教	遺伝性四肢形態異常の遺伝子治療にむけたHox標的遺伝子の網羅的な同定と機能解明	100
29	新澤 直明	シンサ゛ワ ナオアキ	阪大/微研/分子細菌学	助教	百日咳における咳発作の発症メカニズムの解明	75
30	鈴木 拓	スス゛キ ヒロム	札幌医大/分子生物学	教授	慢性炎症からの発がんに関与する長鎖 noncoding RNA の 解析	75
31	鈴木 マリ	スス゛キ マリ	都医総研/運動・感覚システム/糖尿病性神経障害	主任研究員	In vivo スクリーニングによるプリオノイド化αシヌクレインの脳内伝播メカニズムの解明	40
32	瀬海 美穂	セカイ ミホ	京大/免疫細胞生物学	助教	胸腺上皮幹細胞の活性を制御するメカニズムの解明	40
33	千住 洋介	センシ゛ュ ヨウスケ	Helsinki Univ./Biotechnology/ Lappalainen lab.	Postdoctoral fellow	上皮形態形成における細胞間接着の制御機構に関する研究	50
34	高島 誠司	タカシマ セイシ゛	信州大/繊維学部/応用生物科/生物機能科学	テニュアトラック 助教	乏精子症・無精子症で見いだされたヒト雄性不妊の原因/ 感受性遺伝子候補の機能を遺伝子改変マウスにて解析する	40
35	髙田 健介	タカタ゛ ケンスケ	徳大/先端酵素研/免疫系発生学	准教授	正の選択を介したT細胞の機能的教育が生体内免疫応答および生体防御に及ぼす影響	50
36	高橋 忠伸	タカハシ タタ゛ノフ゛	静県大/薬学研究院/生化学	准教授	ヒトパラインフルエンザウイルス感染における糖鎖受容体 の機能グライコミクス	50
37	高橋 勇人	タカハシ ハヤト	慶大/皮膚科学教室	専任講師	末梢非リンパ組織における自己反応性CD4 <sup>+</sup> T細胞による標的抗原認識機構の解明	75
38	武石 昭一郎	タケイシ ショウイチロウ	Albert Einstein College/ Dept.Cell Biology	博士研究員	静止期維持機構を破綻させることにより前立腺がん幹細胞 を根絶する	40
39	多根(橋本)彰子	タネ (ハシモト) アキコ	理研/統合生命研セ/免疫シグナル研究G	上級研究員	免疫T細胞内ホスファターゼの機能不全による自己免疫疾 患の発症機序の解明	40
40	チョート゛リ MD エマムッセライン	チョート゛リ MD エマムッセライン	愛媛大/分子細胞生理学	助教	睡眠覚醒リズムと記憶の固定化におけるマイクログリアの 役割	40

74

六反

啓文

ロクタン ヒロフミ

国立がん研セ/がんゲノミクス研究

平成28年9月6日(火)選考委員会 平成28年9月12日(月)理 事 会 100万円6名、80万円1名、75万円15名、50万円13名、40万円39名 合計 74名 4,015万円

MYH9遺伝子異常が細胞形態や腫瘍悪性度に与える影響の

分子機序の解明と、関連疾患の診断マーカーの確立

75

助成額 氏名 フリガナ 所属機関 (略称) 肋成対象 VΩ 役職 アミロイドタンパク質の凝集と流動におけるメカノセンシ 津田 明彦 ツタ゛ アキヒコ 神大/理学研/有機化学 准教授 75 41 / グ機構の解明とその制御 薬物誘発不整脈における心室性不整脈の発生メカニズムに ツモト 助教 40 津元 国親 クニチカ 阪大/薬理学講座分子·細胞薬理学 42 関する研究 テラマチ 助数 骨髄腫抗腫瘍活性と骨再生をもたらす新規分子標的薬の創出 寺町 順平 ジョンペイ 43 徳大/医歯薬/口腔組織学 75 F\*1 土居 裕和 ヒロカス゛ 長大/医歯薬/先進予防医学 講師 40 44 伝学的研究 子宮内膜症感受性領域におけるクロマチン相互作用を介し 中岡 博史 ナカオカ ヒロフミ 遺伝研/総合遺伝研究/人類遺伝研究 肋数 45 40 こ転写制御メカニズム解明 肺腺がんにおけるRET融合遺伝子標的治療に対する耐性機 50 中奥 勘中 トカオク タカシ 国立がん研セ/ゲノム生物学研究 研究員 46 構の解明 中嶋 ナカシ゛マ ユウイチロウ 助教 上皮構造の維持と腫瘍化を抑制する細胞分裂方向の分子基盤 47 悠一朗 東北大/学際科学研/新領域創成 50 腎尿細管細胞におけるライソゾーム機能の破綻メカニズム 48 中司 敦子 ナカツカ アツコ 岡大病院/腎臓・糖尿病・内分泌内科 助教 75 機能性食品による臓器連関を介した心血管病リスク軽減の 西田 基宏 ニシタ 生理研/心循環シグナル研究 教授 75 49 モトヒロ 分子機構の解明 50 塗谷 睦生 ヌリヤ ムツオ 慶大/薬理学教室 専任講師 脳内水チャネルの制御様式の解明 40 橋本 大吾 ハシモト タ イコ 北大病院/血液内科 講師 リンパ間上皮細胞によるホメオスターシス維持機構の解明 40 51 ハラク゛チ 助教 52 原口 ショウコ゛ 昭大/医学/生化学 夜間光曝露による胎児脳におけるエピゲノム変化 省吾 40 原口 ハラク゛チ ナオツク 助教 リソソーム顆粒崩壊による大腸癌幹細胞標的化治療の開発 53 直紹 阪大/外科学/消化器外科学I 50 低酸素応答機構とがん抑制遺伝子のクロストークによるが 54 原田 浩 ハラダ 京大/放射線生物研t/がん細胞生物学 教授 75 P. p.S 悪性進展制御機構の解明 細胞内キレータブル亜鉛によるミクログリア活性化制御機 東 トカンシ 肋数 55 洋一郎 ヨウイチロウ 高知大/薬理学 40 構の解明―脳卒中後遺症の克服を目指して 56 福井 竜太郎 フクイ リュウタロウ 東大医科研/感染遺伝学 助教 TLR7依存的な自己免疫疾患に腸内細菌が与える影響の解析 75 脳型ジストロフィン分子ネットワークに着目した知的障害 57 藤本 崇宏 フシ゛モト タカヒロ 京府医大/分子病態病理学 誰師 50 治療法の探索 フジ・ワラ 講師 享 新規赤血球特異的ミトコンドリア蛋白質FAM210Bの解析 58 藤原 トオル 東北大/血液免役科 40 腸管免役恒常性を中心としたケモカイン受容体XCR+樹状細 59 邊見 弘明 **少**ミ ヒロアキ 和歌山医大/先端医学研究所/生体調節機構 准教授 50 胞サブセットの機能的音義の解析 60 堀 昌平 ホリ ショウヘイ 理研/統合生命研t/免役恒常性研究 チームリータ゛-制御性T細胞分化における細胞記憶形成メカニズムの解明 100 時計遺伝子によるアレルギー性鼻炎病態修飾の解明と概日 本間 ホソマ 北大病院/耳鼻咽喉科·頭頸部外科 医昌 40 61 あや アヤ リズムに着目した新規治療戦略の開発 iPS臨床における造腫瘍性回避技術の新規開発〜分子標的 62 増田 茂夫 マスタ゛ シケ゛オ 阪大/心臓血管外科 特任准教授 100 治療薬を用いて ファージ駆動型エピゲノム変化がもたらすA群レンサ球菌 史人 マルヤマ フミヒト 京大/微生物感染症学 准教授 100 63 丸.山 の表現型多様性の解明 海馬・嗅内皮質の長距離投射GABA作動性神経細胞の領域間 教授 ミズ・ヤキ ケンシ 64 水関 健司 阪市大/神経生理学 40 相互作用における役割 65 宮武 聡子 ミヤタケ サトコ 横市大/遺伝子診療部 助教 ネマリンミオパチーの新規遺伝子同定 75 村田 ムラタ カズヤ 関西学院/理工/生命医化学科 助教 「絶望行動」発現の分子メカニズムに関する研究 40 66 知弥 67 森川 鉄平 モリカワ テッへ。イ 東大/人体病理学・病理診断学 准教授 40 間質細胞による化学療法抵抗性の機序の解明 骨髄異形成症候群(MDS)における分化誘導因子KLF4の機能 68 森田 剣 モリタ ケン 京大/人間健康科学/血液/生体防御学 研究員 40 解明と新規抗癌治療薬の開発 守時 良演 モリトキ ヨシノブ 名市大/腎・泌尿器科学 病院助教 ヒト停留精巣における精祖細胞 (gonocyte)分化異常の解明 69 40 口腔扁平上皮癌の浸潤・転移を規定する唾液中短鎖非コー 安河内 友世 ヤスコウチ 誰師 50 70 F-F-I 福岡大/薬/統合臨床医学/免役・分子治療学 ドRNAの同定と機能解析 表皮特異的ノックアウトマウスを用いたミトコンドリア分 71 柳 輝希 ヤナキ゛ 特任助教 テルキ 北大/皮膚科学 40 裂関連分子DRP 1 の紫外線発癌における機能解析 メチル化異常に起因する先天異常症候群においてヒドロキ 72 山澤 一樹 ヤマサ゛ワ カス゛キ 東京医療セ/臨床遺伝センター/小児科 医員 40 /メチル化が果たす役割の解明 フラビウイルス感染を制御するウイルス由来長鎖ノンコ 73 好井 健太朗 ヨシイ ケンタロウ 北大/獣医/環境獣医科学/公衆衛生学 准教授 75 ディングRNAの作用機序の解明

特任研究員